

みどり
とて

樹木のふしぎ／キンモクセイ

みどり探訪&杉並景観録 第29号／杉並清掃工場

みどりの窓／

The TEKIGAISSO collection

オリジナルグッズに新しい商品が仲間入り

落ち葉感謝祭 2023

大田黒公園「紅葉ライトアップ」

杉並区みどりの実態調査結果

緑の歳時記／「食べられないワルミ」

園芸ワンポイント／植物の冬備え

キンモクセイの花

桃井原っぱ公園

樹木のふしぎ

キンモクセイ（金木犀）

（モクセイ科、モクセイ属）

春に咲くジンチヨウゲ、初夏のクチナシ、そして秋のキンモクセイを、合わせて三香木と呼び、強い香りは魔除けの花と言われ、寺や神社に植えられることも多いようです。

☆どんな木ですか？

中国原産で、3〜6mになる、常緑小高木。直径5mmの黄金色の花が9月下旬から10月中旬に咲き、芳香を放ちます。

樹皮が淡褐色で、模様が動物のサイに似ていることからこの名が付けられました。雌雄異株で、江戸時代雄株のみ入っているのが、日本では、実が見られません。木は、萌芽力が強く丈夫ですが、排気ガス、煤煙などで空気が汚れると花付きが悪くなるので、大気汚染の指針となっています。

☆花言葉は？

謙虚、真実、誘惑、陶醉、隠世などが、あります。花自体は小さいのですが、夜に香りが強くなったり、見えない所からも匂うことから、この様な真逆の花言葉もあるのではないのでしょうか。

☆用途は？

花は、ポプリにすると良い香りが長持ちします。ジャムやシロップ漬け、花茶にも利用出来ます。また、中国には花のお酒もあります。

木は、運動具、ベニヤ材などとして使われています。

☆見られる場所は？

桃井原っぱ公園、妙正寺公園、善福寺川緑地成園橋近くなど。



善福寺川緑地

杉並景観録

杉並清掃工場

みどり探訪

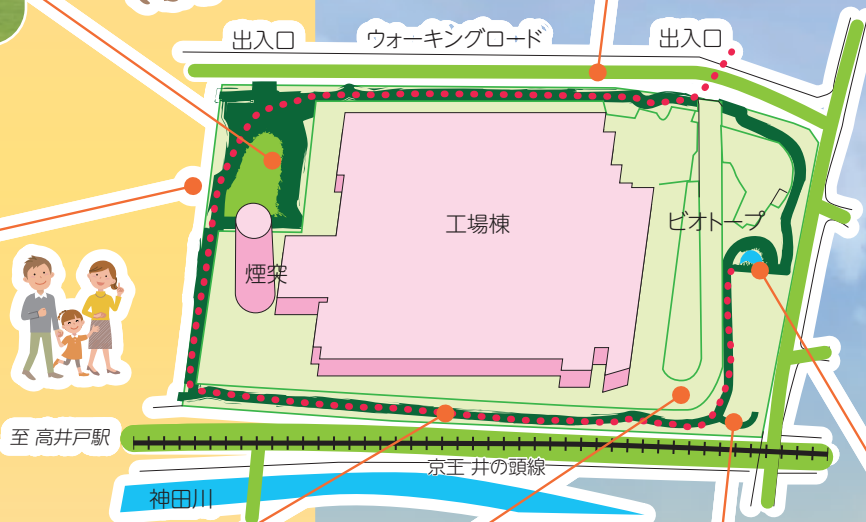
コラボレーション

井の頭線高井戸駅近くに建つ杉並清掃工場を訪れました。現在、屋上や壁面が緑化された工場の周りには、芝生の広場、バラの花壇、藤棚、ウォーキングロード、ビオトープなどが手入れよく整備され、だれでも気軽に散歩を楽しめるようになっています。



大きな白い煙突をバックによく手入れされた芝生が広がり、周りには、藤棚、株立ちの木々の植え込み、バラの花壇が配されています。

敷地の外の歩道も一体感をもったウォーキングロードとして整備されています。コナラ、シラカシ、サルスベリ、ヤマブキなど多くの木が植えられ、足下にはちょうどセンニチコウが元気よく咲いていました。



バラの花壇。アンネのバラをはじめ、数種類のバラが楽しめます。ボランティアと職員の方々が協同で手入れをされています。



セイヨウイボタノキに囲まれたベンチコーナー。

井の頭線沿いのウォーキングロード。サクラ、クスノキ、シラカシなどの樹木、ツツジ、アベリア、ツワブキ、ギボウシなどの下草が並ぶ緑陰の散歩道です。



線路沿いにあるバラの花壇。バラの花越しに走る電車が見えます。



斑入りの葉が美しい

景観録
並
杉

第二十九号



昭和57年から稼働した初代工場は、老朽化により平成24年から5年をかけて平成29年に現在の新工場に生まれ変わりました。

高井戸駅前の住宅地という珍しい立地ゆえに、近隣や環境、景観への配慮、調和が検討され、さまざまな工夫がなされており、見学者も多数訪れています。

工場の屋上には太陽光発電パネルを設置、自然エネルギーを活用。また高効率の発電設備を導入し、CO₂排出量の削減に取り組ん

迷いそうなとき… 見回せば白く、高い道標。
杉並清掃工場

所在地 杉並区高井戸東3-7-6
敷地面積 36000㎡ 地上5階地下3階

でいます。焼却時のエネルギーで工場内の電気を全て賄い、余剰分は売電、隣接の地域区民センター温水プールや人気の「あし湯」にも利用されています。

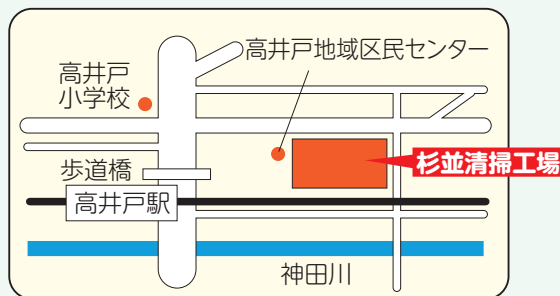
入口すぐのチムニーガーデンと名付けられた花壇には、高井戸中学校から分けてもらった「アンネのバラ」など複数のバラが春と秋を中心に訪れる人の目を楽しませています。

東京で3番目に高い

清掃工場の煙突の形や色、高さは一律ではなく、各区の景観条例等に基づき、周囲の景観に調和するように色合いを選定し、形状に関しては、圧迫感や日影等の環境を考慮して決定しているそうで、杉並区は160mと東京で3番目の高さとなっています。建て替えの際、煙突の外筒は耐震補強や再塗装を行い、再利用しています。

現在、杉並区は一人当たりのごみ排出量が東京で最も少なく、住民の意識の高さがかがえます。このことは、初代工場の建設計画から完成するまでのいわゆる「ごみ戦争」があり、足かけ9年にも及ぶ住民と行政の話し合い、歩み寄り、協力の結果開設したという歴史の上に立つものでしょう。

平成20年度にはプラスチックごみの資源化、ペットボトルの回収が開始され、ごみの量は二層減少する転換点になりました。杉並清掃工場の歴史は、東京ごみ戦争歴史みらい館の映像や展示で、新工場のしくみとともに確認できます。まちのランドマークでもあり、7年経ち植栽が増えたウォーキングロードやあし湯など癒しの面と併せ、環境学習の場も提供してくれている、地域に根差し、開かれた工場です。



京王井の頭線、関東バス「高井戸駅」下車、徒歩5分



大きなサクラの下のビオトープ。鳥や昆虫が集まります。

The TEKIGAIISO collection オリジナルグッズに新しい商品が仲間入り

荻窪駅南側エリアにある「荻外荘」を、近衛文麿居住当時の姿に復原し、区立公園として公開する取組、「荻外荘復原・整備プロジェクト」。公開予定の令和6年12月まで、約1年となりました。このプロジェクトをより広く知っていただくため昨夏から展開中のオリジナルグッズに、9月15日から新たな4品目6種類が登場しました。区役所1階のコミュかるショップのほか、郷土博物館・分館でも販売中です。直接お手に取ってご覧ください。皆様のご支援、ご協力、引き続きよろしくお願ひいたします。
※売り上げは全て「杉並区みどりの基金」に積み立てられます。詳しくは区公式ホームページ参照



手前：地図パズル、左上からめぐい、ウォッシュアップペーパーパートレー（青、赤）、マスキングテープ（ピンク、ミント）

オリジナルグッズ
二次元コード▶



落ち葉感謝祭 2023 みんなで掃こう!～目指せ1万人の落ち葉掃き～ 12月2日(土)

落ち葉掃きやお楽しみイベントも行っています。ほうき・ちりとりを持ってご参加を。お近くの会場へ直接お越しください。

会場(時間)/内容		
園路外周道路の落ち葉掃き(注)	(午前9時～1時間程度)／蚕糸の森公園・大田黒公園・杉並児童交通公園・井草森公園・天沼弁天池公園・桃井原つば公園・下高井戸おおぞら公園・阿佐谷けやき公園	直接各会場(公園)の管理事務所前へ
	(午前10時～1時間程度)／柏の宮公園・塚山公園・馬橋公園・三井の森公園	
お楽しみイベント	井草森公園(午前10時～午後3時)／内容:どんぐりなどを使った工作、草木染め、飾り炭づくり、苗木配布、たき火・焼き芋体験(サツマイモは各自用意)、ツリークライミング®等	直接会場へ(ツリークライミングは事前申込制)



飾り炭づくり



草木染め



リースづくり



注)汚れてもよい服装でご参加ください。軍手・ほうき・ちりとりはできる限り各自でお持ちください。
※雨天の場合、落ち葉掃きは中止、井草森会場での催しは規模を縮小して実施します。

みんなでのみどりのリサイクル!



❁落ち葉掃き団体募集中❁

11月15日～12月14日 落ち葉感謝月間

空気をきれいに、夏には涼しい木陰をつくる葉っぱに感謝し、自然の循環に戻そうという「みどりのリサイクル」の考え方に賛同し、落ち葉掃きをされる団体は事務局にご連絡ください。団体名を活動報告展で発表します。



落ち葉掃きの様子

お問い合わせ 落ち葉感謝祭実行委員会事務局(杉並区みどり公園課北公園緑地事務所) ☎03-3396-5261

大田黒公園「紅葉ライトアップ」

11月24日(金)～12月3日(日)

期間中は開園時間を延長し、ライトアップされた紅葉による幻想的な風景をお楽しみいただけます。

開園時間 午前9時～午後4時30分(入園4時まで)

(ライトアップ時間・参加費)

月～木曜 午後5時～午後8時(入園7時45分まで)

金土日 午後5時～午後9時(入園8時30分まで)

大人300円、小・中学生100円

下記の催しは、いずれも直接会場へ

【特別写真撮影会】

(日時) 11月23日(木) 午後5時30分～8時 ※当日のみ三脚使用可

(費用) 500円

【和楽器演奏】

(日時) 11月26日(日) 午後3時～3時40分

雨天の場合は12月3日(日)に順延

(費用) 無料

※入園時の手指のアルコール消毒実施、マスク着用推奨、ご協力をお願いします。



令和4年度 杉並区みどりの実態調査結果をお知らせします

「杉並区みどりの条例」に基づき、区内のみどりの実態を把握するため、昭和47年から5年ごとに、今回11回目になります。調査結果がまとまりましたので主な内容をお知らせします。約1年間、調査にご協力いただきありがとうございました。

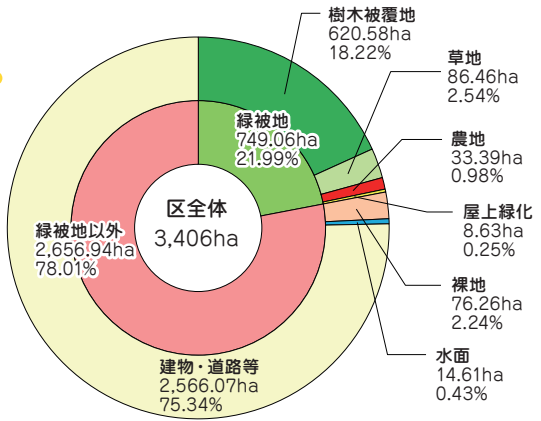
令和4年度
みどりの実態調査
二次元コード
詳しくは



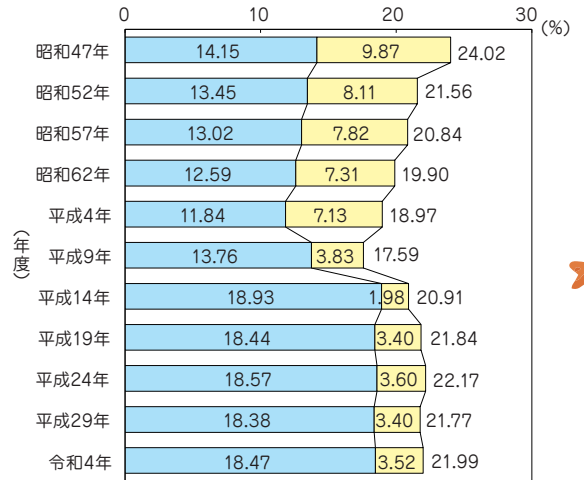
緑被率 21.99%

緑被面積 749.06ha

緑被率とは、樹木、草地、農地、屋上緑化で被われた緑被地が区内全域に占める割合です。



区全体の緑被地等の構成比



*本図の樹木被覆地率には、屋上緑化率が含まれています。

緑被率の経年変化とその内訳

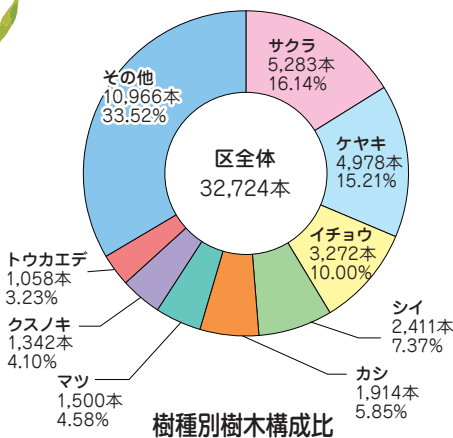
樹木本数 32,724本

面積300㎡以上の樹林

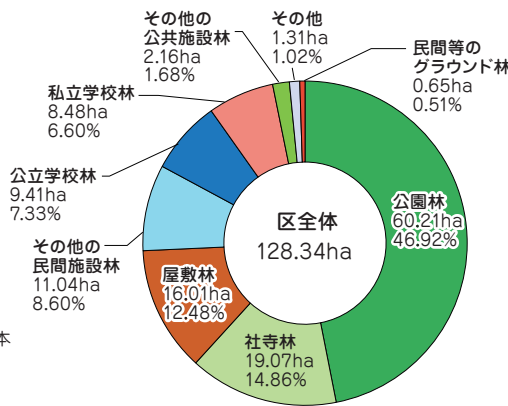
503箇所 128.34ha

接道部緑化率 22.68%

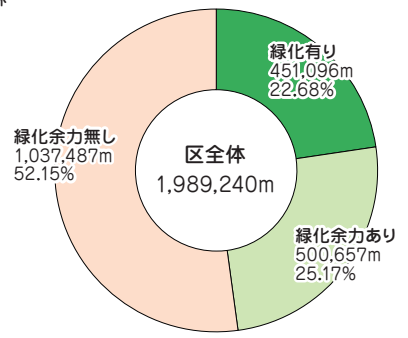
接道部緑化率は、道路に接する面に対する生け垣等緑化された長さの割合です。



樹種別樹木構成比



形態別樹林面積の構成比



緑化状況の構成比

緑の歳時記

Kさんのちょっと好奇心 「食べられないクルミ」

クルミ(胡桃)

クルミ科 落葉高木

1、ノグルミ(野胡桃)

東海地方以西、四国、九州に分布。

産地の日当たりのよいところに生える落葉高木で高さ10mになります。

葉は奇数羽状複葉で長さ20〜30cm、小葉は7〜8対です。

別名ノブノキ、タンニンの原料となり野洪の木が転じたものです。雌雄両花序が直立するのが特長です。

別名ノブノキ、タンニンの原料となり野洪の木が転じたものです。雌雄両花序が直立するのが特長です。



2、サワグルミ(沢胡桃)

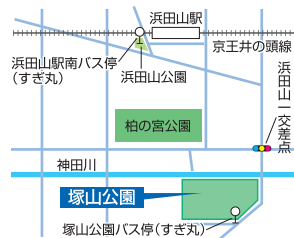
日本各地の温帯で山間の谷間、沢などに生える落葉高木で高さ10〜20mになります。葉は奇数羽状複葉で長さ20〜30cm、小葉は5〜10対です。雌雄両花序は垂れ下がります。別名カワグルミ、フジグルミ(花穂を藤の花に見立てた)



3、シナサワグルミ(志那沢胡桃)

中国原産で明治初期に渡来、街路樹として植えられる落葉高木で高さ10〜20mになります。葉は偶数羽状複葉で長さ20〜30cm、小葉は5〜10対です。葉軸に翼があるのが特長です。





植物の冬備え



植物は、その原産地によって耐寒性に大きな差がありますので、育てている植物の特性を知る事が大切です。今回は、冬越しの対策をご紹介します。

冬の管理で大切なポイント

- ①水をやり過ぎない・午前中の暖かいうちに水やりをする
- ②急激な寒さに注意する
- ③できるだけ陽に当てる

★室内

昼間は明るい窓辺などに置き、夜間や数日留守にする時は、厚手のカーテンをを引いたりガラス面から離れた場所に移動しましょう。暖房の風を直接当てない。水やりは、土が乾いたらたっぷり。ただし、鉢皿には貯めない。観葉植物には葉水(スプレー)をすると、ハダニなど病害虫の予防にもなります。

★ベランダ

昼間は陽が当たるように、スタンドなどに乗せます。夜間は床に下ろすと、防寒・防風になります。高い階なら、柵にビニールなどで防風対策を。室外機の風にも注意。鉢全体をビニールで覆う方法もあります。通気口を空ける・昼間は開けるなどの蒸れ対策をしましょう。

○夜間は棚下へ



★庭

落葉樹は、高木も低木も冬が剪定の適期なので行いましょう。(アジサイを除く)急な雪などで枝が落ちることもあるので、伸び過ぎた枝などを整理する。病害虫は、卵やさなぎなどで越冬するものが多いので、傷んだ葉を取り除き掃除する、葉裏や幹を見て剥がす・切りとるなどの対策をしましょう。



チャドクガの卵塊



イラガの繭



カイガラムシ

★マルチング

花壇は、腐葉土・枯葉・ワラなどでマルチング、寒さに弱い種類はビニールや不織布のトンネル掛けをしましょう。一時的な対策として、苗などに夜間段ボールを被せても。(飛ばされないように注意する)

寒さに弱い鉢花などは、部屋に入れたり南向きの軒下に移動しますが、開花のために短日条件や寒さに一定期間当たる必要がある植物もあります。部屋に取り込む時期に注意しましょう。

例・[寒さが必要] チューリップやヒヤシンスなどの球根植物、秋まき草花、キク、サクラ等

[短日が必要] シャコバサボテン、キク、カラコエ、ポインセチア等



ワラのマルチング



ウッドチップのマルチング

編集後記

「みどりとひと」はみどりのボランティアと協働で編集しています。

今回は身近なキンモクセイの木や花について、よく観察し、調べました。何気なく見ていた花をより深く、色々な事がわかり、良い勉強ができました。(原)

今回の取材で、初めて清掃工場の敷地内に入りました。きれいに整備されたウォーキングロードにびっくり!季節を変えて、また訪ねてみたいと思います。(松)

キンモクセイわがアパートの甲州街道沿いにありました。長年気がつきませんでした。無関心を反省しています。(水)

今年は夏の暑さのせいでしょうか、ヒガンバナが10日近くも遅れて咲き、キンモクセイも例年より遅れて香り出しました。(山)